

社会文化創造研究科

教育プログラムの名称：社会文化創造専攻 芸術・スポーツ科学コース

授与する学位の名称：修士（学術）

**【修了認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)】**

山形大学大学院社会文化創造研究科の修了認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)のもと、芸術・スポーツ科学コースでは、以下のような知識・態度・能力を獲得した学生に「修士」の学位を授与します。

1 豊かな人間力

- (1) 新たな文化や価値を創造するために、多様な人々との関わりを通じて豊かなコミュニケーション能力を身に付けている。
- (2) 人々の健康や文化的活動を支え、新たな価値の創造に貢献する高度専門職業人として、人間の多様性を理解して協働し、不断に探究する態度を有している。

2 深化した専門的知識・技能と文理兼修による幅広い視野

- (1) 芸術・スポーツ科学に関する高度で専門的な研究を遂行することができる深い知識と高度な技能を有し、現代社会の課題解決のために活用する能力を有している。
- (2) 専門的知識や技能の深化に加え、研究・実践における異分野連携の重要性を認識し、複眼的で俯瞰的な視野を有している。

3 多様な文化の理解とその共生に向けて行動できる能力

- (1) 現代社会の急速な変化と多様性を的確に捉え、人々の文化的活動の充実や健康の保持増進に貢献し、豊かな共生社会実現のために行動することができる。
- (2) 世界的視野からの多文化理解を基盤に、芸術やスポーツの新たな価値を探究・発信し、文化の尊重・創造に貢献する強い意志を有している。

**【教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)】**

山形大学大学院社会文化創造研究科の教育課程編成・実施方針(カリキュラム・ポリシー)に沿って、芸術・スポーツ科学コースでは、学生が体系的かつ主体的に学修できるように教育課程を編成し、これに従って教育を行います。

1 教育課程の編成・実施等

- (1) 高度専門的職業人を育成するため、基盤教育科目、基礎専門科目及び高度専門科目から構成される、体系的なカリキュラムを編成する。
- (2) 高度な専門的知識や技能を涵養するため、高度専門科目として、分野共通科目に加え、芸術・スポーツ科学コースに関する専門科目及び特別研究を配置する。

## 2 教育方法

- (1) 講義、演習及び実習科目においては、対話を重視し、学生が主体的かつ実践的に学修できるように工夫する。
- (2) 学位論文あるいは修了課題研究等の指導においては、複数・異分野連携指導体制をとり、研究計画を策定した上で指導する。

## 3 教育評価

- (1) 講義科目では、到達度を確認できる明確な成績評価基準に基づく評価を行う。
- (2) 修士課程の学位基準に基づき、学位論文あるいは修了課題研究を評価する。